



いただいた寄付や物品は、地域や各団体へ配布や配分をし、活用されました。詳しくは次ページ参照。

善意銀行

みなさまの善意に感謝します!

も
く
じ

- ◆善意銀行の紹介。金銭・物品の預託・払出状況等P2・3
- ◆人丸地区認知症VR体験、ボランティア活動室だより、県民ボランティア活動助成、高校生以上の学生対象一日ボランティア体験P4
- ◆総合福祉センターからのお知らせP5
- ◆地域総合支援センターより、「人生会議」についてP6
- ◆弁護士に聞く!! PART9P6
- ◆明石市社会福祉協議会より、令和4年度事業計画・予算と令和3年度事業報告・決算の報告P7

◎本誌におけるすべての写真は撮影直前までマスクの着用等、感染防止対策を徹底し、会話を控えた状況で撮影しています。
◎新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事・イベント等が中止・変更になることがあります。事前にお問い合わせください。

回										
覧										

この広報紙は  の配分金の一部を活用しています。

明石市社会福祉協議会

検索

★広報紙をご入用の方はお気軽に
明石市社会福祉協議会 法人運営課 ☎924-9105 FAX 924-9109 までご連絡ください。

各総合支援センター、市民センター、サービスコーナー、コミュニティセンター等にも置いています。ホームページからもご覧いただけます。



善意銀行

明石市社会福祉協議会

善意銀行とは、みなさまからの金銭・物品のご寄付をお預かりし、それらを必要とするボランティア団体、社会福祉団体・施設などへお渡しし、高齢者や障がい児・者、子どもたちの福祉の向上に役立てます。

令和4年1月1日～6月30日(預託順)

金銭預託

19件(1,724,777円)

壺亀山 福林寺 様
 明石市立高齢者大学校あかねが丘学園 学生自治会 様 ほか匿名 16件
 井上 博子様(谷八木友愛)

金銭払出

12件(644,000円)

公募配分にて払出を実施しました。一部を(3)に記載

物品預託

21件

法人等

西明石サポーターリングファミリー様(シャワーチェア等)
 明石市立市民病院様(災害用備蓄米)
 三和エンジニアリング株式会社 様
 非常食(五目ごはん)、飲料水
 株式会社マルハン 明石大久保店 様
 食料品(ジュース、お菓子)
 信太 尚子様(カバン)
 永谷 淳様(菓子・文具等) ほか匿名2件

フードドライブへの例月提供

コープこうべ 第6地区本部 様
 株式会社光洋 ピーコック明舞店 様
 ほか匿名 1件



預託いただいた物品(食料品等)の一例

個人

本田 榮 様 紙おむつ、紙パンツ等
 ほか匿名 12件

物品払出

15件

いただいた介護用品や日用品などは、市内の各団体へお届けしました。
 また、地域総合支援センター等を通じて、生活困窮など支援を必要とされる方にお渡ししました。

窓口でも!

振り込みでも!

銀行口座で
 善意の寄付金を
 受け付けて
 います!

窓口のほか、銀行口座でもご寄付を受け付けております。ご寄付いただける場合は、下記口座までお振込みください。明石市の福祉の増進に役立ててまいります。

三井住友銀行(0009) 明石支店(425) 普通口座1317797
 口座名義: 社会福祉法人 明石市社会福祉協議会

フク) アカシシヤカイフクシキョウギカイ

※お振込みの際はお名前の頭に「ゼンイ」とお付けください。

ご寄付については税制優遇措置の対象となります。領収証を希望される場合は、窓口までご持参ください。恐れ入りますが、振込手数料は寄付者様にてご負担いただきますようお願いいたします。

【問合せ】 地域事業係 ☎ 924-9105 FAX 924-9109

善意銀行にいただいた物品や寄付金の活用例

非常食や食料品が、保育園や社会福祉施設の昼食やおやつとして提供されました。

非常食については災害用備蓄であったことを伝えることで、福祉教育の一環となりました。



保育園のおやつとして▶

市内で福祉活動を行う団体を支援するため、助成団体を公募し、地域の代表者で構成されている募金等配分検討委員会において審議を行い助成先を決定しています。

今年度の公募内容が決定しましたら、ホームページ等でお知らせします。

令和3年度公募配分先からの喜びの声を紹介します。

明石市視覚障害者福祉協会

「視覚障がい者及び支援者向けのパンフレットの作成」

協会の会員のみならず、視覚障がいをお持ちの方やその支援者が、パンフレットにより適切な情報を得ることで、他団体と交流するきっかけや社会に出るきっかけとなります。

善意の寄付により、パンフレットを作成でき、とても感謝しています。



※本パンフレットは、視覚障がい者(弱視の方)、そのご家族及び友人等に向けたもので、パンフレットを読むことができない方については、QRコードをサポートされる方に読み取ってもらうことで音声での案内を聞くことができるようになっています。

中之番ふれあいサロンどんぐり

「パーティーションの購入」

子どもたちから高齢の方まで、食べて、笑って、遊んで交流を深める憩いの場所としてサロン活動を行っています。コロナ禍においても、実施可能な方法でサロン活動を続けていけるように、善意銀行からの助成金でパーティーションを購入しました。お陰様で、皆が安全で安心して活動できるようになりました。ありがとうございました。



令和3年度会費納入について

ご協力ありがとうございました。

施設団体会費 / 社会福祉法人明石恵泉福祉会 恵泉第2特別養護老人ホーム様 社会福祉法人 稲爪保育園様

※令和3年度分で前号発行以降に掲載の確認が取れた団体について記載しております。

1 人丸地区 認知症VR体験会 ※VR=バーチャル(仮想)の意

人丸小学校地区社会福祉協議会、ライムカフェ子午線、まちづくり推進会の福祉チーム、福祉事業所の方々が参加し、「認知症VR体験会」を実施しました。(令和4年5月31日～6月2日実施)

認知症当事者には周りかどのように見えているのかをレンタルした機器でVR体験し、その体験を踏まえて、当事者にはどのような声掛けをするのが適切であるかなどをグループで話し合いました。

周囲には問題行動と捉えられる行為にも理由があることを知ることで、“認知症をオープンにできる地域”を目指して、認知症に対する理解を深めました。

(本事業の実施には、赤い羽根共同募金の配分金を活用しました。🍷)



2 ふれあいプラザあかし西ボランティア活動室だより

5月31日にボランティア活動室でレクリエーション用具の体験会を開催しました。

明石市ボランティアセンター及びふれあいプラザあかし西ボランティア活動室では、ボランティアグループや自治会等が運営する福祉活動に対してレクリエーション用具を貸出しています。

貸出リストは明石市ボランティアセンターホームページをご覧ください。



3 令和4年度ひょうご県民ボランタリー活動助成

令和4年度ひょうご県民ボランタリー活動助成のエントリーを、7月27日と8月25日の2日間、ふれあいプラザあかし西ボランティア活動室で受付します。例年通り社協窓口でも受付をしておりますので、申請を希望される場合はご利用しやすい方へ提出してください。(エントリー書受付締切日:8月31日)

4 高校生以上の学生対象一日ボランティア体験 (申込開始日:7月5日(火))

総合福祉センターで夏休み一日ボランティア体験を実施します!

ボランティアに関心のある学生の方、夏休みを利用して一歩踏み出してみませんか。

日 時	内 容	場 所
8月4日(木) 10:00~12:00	要約筆記体験	明石市立 総合福祉センター2階 交流スペース
8月5日(金) 10:00~12:00	音声訳体験	
8月20日(土) 14:00~16:00	まちづくり防災(2日間)	
8月27日(土) 14:00~16:00		

※参加を希望される方は、地域福祉係までお問合せください。【問合せ】地域福祉係 ☎924-9105 FAX 924-9109

明石市立総合福祉センターからのお知らせ

スポーツに興味はあるけれど障がいがある自分にどんなスポーツが向いているのかわからない

そんなあなたに! 1日で多種目を体験できる体験会に参加してみませんか?

みんなで障がいやスポーツへの関心を高めよう!

明石市立総合福祉センター新館

自由参加

申し込み 不要

パラリンピックスポーツ体験会

パラリンピック競技種目の3種目を体験できます!

8月6日(土)開催!

14時00分から15時40分

(定員) 交代制30名

スケジュール

14時00分～ ゴールボール

14時35分～ シッティング
バレーボール

15時10分～ ブラインドサッカー



【持ち物】 室内シューズ マスク タオル

参加費無料

出入り自由

気軽にご参加ください



【問合せ】 明石市立総合福祉センター新館 ☎927-1125 FAX927-1126

明石市立総合福祉センター本館

子ども・障がいのある方優先

要 申し込み

あかしユニバーサルスポーツ体験会

6種類のユニバーサルスポーツの体験ができます!

9月24日(土)開催!

14時00分から16時00分

(定員) 100名

卓球バレー ゴールボール

卓球 ボッチャ

車いすバスケットボール

風船バレーボール

【持ち物】 室内シューズ マスク タオル

各ブースでスポーツを体験できる!

参加については明石市立総合福祉センターまでご連絡ください



【問合せ】 明石市立総合福祉センター本館 ☎918-5660 FAX918-5661



今年度、地域総合支援センターでは、「人生会議(ACP)」について住民の皆様と考えます。

「人生会議」とは、アドバンス・ケア・プランニング(ACP:Advance Care Planning)の愛称で厚生労働省が進めている取組です。自分の大切にしていることや強み、どのような医療やケアを望んでいるかについて考え、また、自分の信頼する人たちと話し合うことを言います。地域総合支援センターでは、この「人生会議」を通じて、その人がその人らしく最後まで暮らし続けるための取組を行っています。

おおくぼ総合支援センター



おおくぼ総合支援センターでは、センターの広報紙を年2回発行しています。様々な情報を発信しているなかで、令和4年1月発行の広報誌で人生会議(ACP)、エンディングノートについて紹介しました。

また、地域の集いの場において健康教室やオレンジサポーター養成講座の内容の一部に人生会議(ACP)についての情報を盛り込んだり、“今後に備えて大切なこと”をテーマにご自身の将来について考えるキッカケ作りとなるように、普及活動を行っています。



うおずみ総合支援センター

うおずみ総合支援センターでは、人生会議(ACP)の取り組みとして、サロンに参加した市民の方々にエンディングノートを実際に作成してもらった取組を行いました。参加者からは、「自分の最期をどのように迎えたいかを真剣に考える機会になった」とのご意見をいただきました。

また当センター圏域内の居宅介護支援事業所の介護支援専門員に向けて、人生会議(ACP)についての研修会もWEBにて開催しました。介護支援専門員のみなさんが経験してきた看取りのケースを振り返る機会を設けたところ、大変活発な意見交換の場ともなりました。



PART9

弁護士に聞く!!

「任意後見とは」



成年後見制度には、「誰を後見人にするか」や「どれだけ報酬を支払うか」を家庭裁判所に決めてもらう法定後見と、自分で契約して決めておく任意後見の2種類があります。

任意後見は、支援の内容も自分で決められるほか、次のような利点があります。

- ・何かあればすぐに相談できる相手確保できる
- ・任意後見とあわせて後見開始前の見守りや財産管理を依頼することで、「頭はしっかりしているが、体が自由に動かない」「入院中の支払いを頼める家族がいない」といった局面にも対応できる
- ・任意後見とあわせて死後の対応(葬儀・納骨、遺品整理、各種費用の清算等)を依頼することで、無用な心配をせずに老後を過ごせる
- ・任意後見人を遺言執行者とする遺言書を作成しておくことで、相続・遺贈を確実にできる

なお、任意後見を開始する際は、適正な事務の遂行を担保するため、家庭裁判所に任意後見監督人を選任してもらう必要があります。

任意後見監督人の報酬(裁判所が定める金額)は本人負担となりますので、任意後見の利用を検討する際は、監督人報酬まで含めて、どれくらいの費用がかかるのかを確認しておくことが重要です。

明石市社会福祉協議会からのご報告

令和4年度（2022年度）事業計画と予算

重点的な取組

1 ボランティア・地域福祉活動の活性化

ボランティア・地域福祉活動に興味・関心を持っていただくための取組を推進し、新たな活動者の発掘や継続できる場づくりを進めます。

2 重層的支援体制整備事業の推進

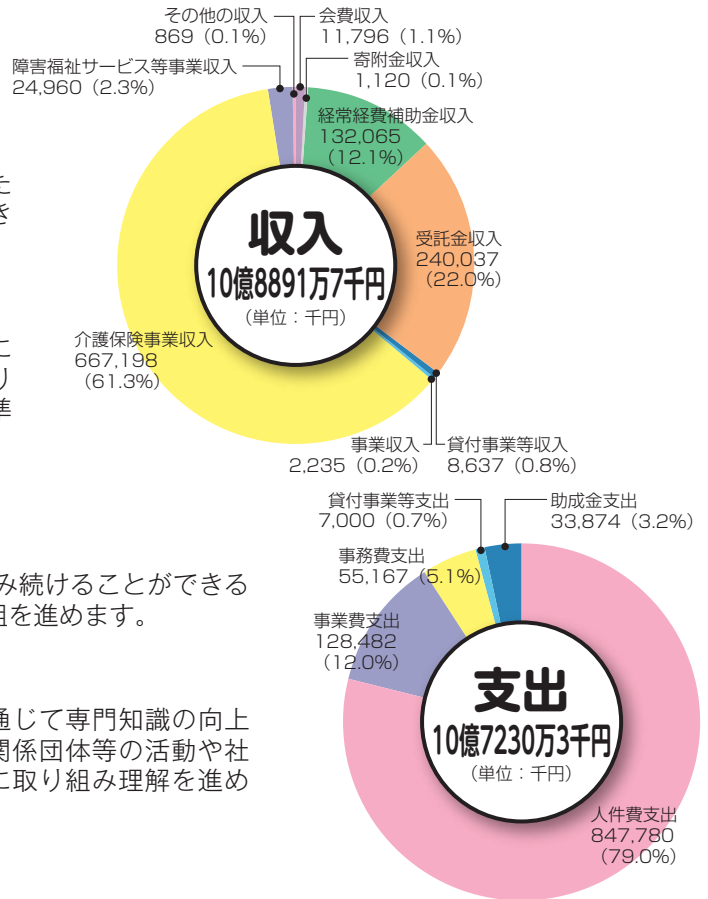
令和5年度から明石市において本格実施予定の本事業について、社協の強みである高い専門性と地域とのつながりやネットワークを生かし、積極的で継続的な支援を行い準備を進めます。

3 地域共生社会実現のための
高齢者や障がい者等への理解の促進

地域で暮らすすべての人が安心して住み慣れた地域で住み続けることができるよう、当事者の声を聞き、住民や地域の理解を促進する取組を進めます。

4 市社協体制の強化

全職員が総合相談体制の一端を担えるよう、研修等を通じて専門知識の向上や意識の醸成を図ります。また、社協活動だけでなく、関係団体等の活動や社協と協働して取り組む事業について積極的に広報・啓発に取り組み理解を進めます。



令和3年度（2021年度）事業報告と決算

重点的な取組

1 第3次地域福祉活動計画の策定

「すべての人が支え合い 助け合い 安心して過ごせるまちづくりを地域と共に」を基本理念とし、令和4年度からの4年間で進める計画を策定しました。

2 地域支援体制の強化に向けた取組

ボランティア等と地域支援コーディネーターの協働を促進し、活動への参加支援やスムーズな調整に結びつきました。また、就労的活動や法人連絡協議会加入法人等へのアンケートを実施し、協働活動の検討を始めました。

3 総合相談体制の充実と重層的支援体制整備に向けた取組

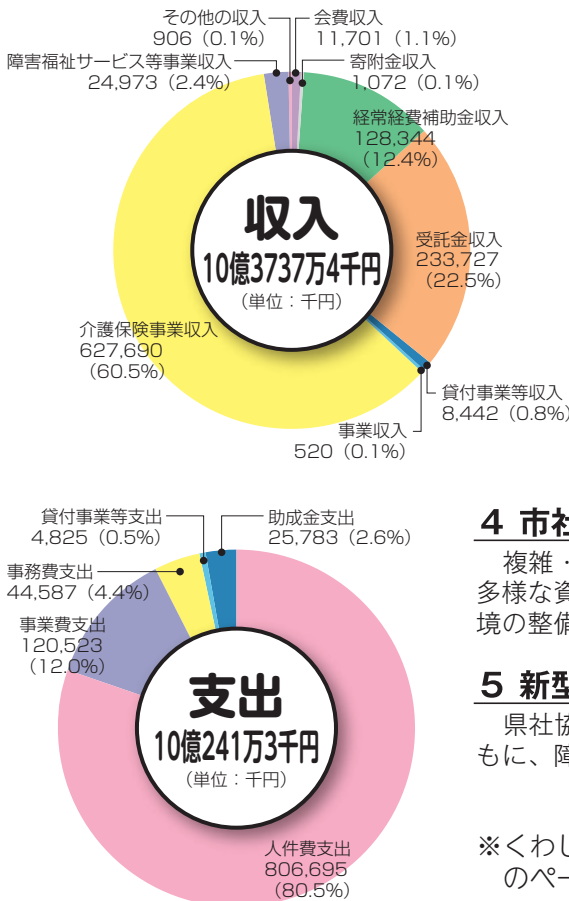
相談者の困りごとをいったん受け止め、組織内で共有し、丁寧な対応を行うとともに、関係機関とも共有・検討を推進しました。

4 市社協体制の強化

複雑・多様化する地域課題の解決に向けて、職員の能力向上を図るとともに多様な資格や経験のある職員の採用を行いました。また、情報ネットワーク環境の整備によりリモート会議の導入や内部の情報共有の環境を構築しました。

5 新型コロナウイルス感染症への対応

県社協や市等、関係機関と連携し生活に支障が出た方々への支援を行うとともに、障がい等を持つ方に対してコロナワクチンの接種補助を行いました。



※くわしくは、明石市社協ホームページ「社会福祉協議会とは」のページをご覧ください。



あかし社協情報アラカルト

職員募集情報

— 常に地域住民の伴走者たれ!! —

人物重視 **新卒歓迎** **SPI対策不要**

明石市社会福祉協議会では、今秋、職員採用試験の実施を予定しています。
明石市の地域福祉の推進に、あなたの力をお貸しください。

(主な職務内容) 総合相談、地域福祉活動支援、後見支援、更生支援、障がい者支援など

試験予定

令和4年10月頃を予定 ※募集予定時期は8~9月頃

募集にあたっては、職種・日程等が決まりましたら本会HP等でお知らせします。

(採用している主な職種) 社会福祉士、主任介護支援専門員、介護支援専門員、保健師、看護師、精神保健福祉士



明石市社会福祉協議会では、生きづらさを抱える人への「支援」と、そうした支援を必要とされる人を支える地域の人々との「協働」を、様々な取組の中で実践しています。

刻々と変化する社会において、誰一人取り残さない地域づくりの実現に向けて、当協議会では、あふれる熱意と高い専門性を兼ね備えた人財を求めています。

問合せ 企画経営係 採用担当 ☎924-9105 FAX 924-9109

生活福祉資金の「新型コロナウイルス特例貸付」 令和4年8月末まで受付しています(初回受付者のみ)



新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した世帯を対象とした資金の特例貸付の新規受付を、令和4年8月末まで実施しています。まずは、お問い合わせください。

問合せ 企画経営係 生活福祉資金貸付担当 ☎924-9105 FAX 924-9109
✉daihyo@akashi-shakyo.jp
受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く) 9時00分～17時00分

※ご来所の際は、
3密を避けるため、
ご予約のうえ
お越しください。

明石市社会福祉協議会のホームページが 新しくなりました

みやすく! **わかりやすく!** **探しやすく!**

ぜひ一度ご覧ください。【URL】<https://www.akashi-shakyo.jp>

明石市社会福祉協議会 検索



NightボッチャDay 開催中

明石市立総合福祉センター新館では月に1度のボッチャ交流を開催中です。
初心者から大会出場経験者まで大歓迎!集まった全員でボッチャを楽しんでいます。

開催日 毎月第3水曜日(8月17日、9月21日、10月19日…)

開催時刻 18時00分から20時00分まで

定員 交代制30名

対象 どなたでも **申し込み** 不要 **持ち物** 室内シューズ、マスク、タオル

場所 明石市立総合福祉センター新館 1F多目的ホール

問合せ 明石市立総合福祉センター新館 ☎927-1125 FAX 927-1126

